

第 2 回 理事会議事録

1.開催日時及び場所

- (1)日 時 平成 27 年 10 月 4 日(日) 午後 13:30~15:00
(2)場 所 親蔦会クラブ

2.出席者 理事 12 名・相談役 1 名・監事 0 名・顧問 2 名(学校長,教頭) 計 15 名

3.付議事項

1. 母校 90 周年記念事業に関する件
2. 平成 27 年度事業経過報告に関する件
3. 各委員会活動報告
4. 理事会体制の件
5. その他

4.議事

議事に先立ち、山口学校長に挨拶を頂いた。

その後、山本会長が議長に就任、議事録署名人に次の 2 名を指名し、会場に異議を問うたところ、会場から異義なく拍手にて承認された。

山口 かつみ 萩原 友江

議題

1. 母校創立 90 周年記念事業に関する件

中教頭先生より報告があった。

10 月 10 日(土) に母校 90 周年記念式典及び記念祝賀会を実施する。詳細は以下。

記念式典 13:30~ 夢野台高校体育館

記念講演 神戸大学大学院教授 山崎 健氏(Y24)

アトラクション ジャズボーカリスト 南 亜希氏(Y57)

記念祝賀会 18:00~ 神戸飯店

式典参加者、親蔦会関連 114 名+2 名(実行委員長、会長)の参加、

座席は指定、受付にて座席カードを渡す。指定座席の変更希望は、同回生内で各自調節願う。

欠席者の空席は詰めずに空けておく。式典参加者にはプログラム、記念誌、記念ポールペンを渡す。

式典終了後、希望者のみタクシーを手配する。定員一杯の相乗り制とし、費用は自己負担とする。

受付で事前に申込み者を募る。

当日の受付手伝い者は 12 時までに学校集合とする。

祝賀会は現在申込み総数 197 名(内親蔦会 141 名) 最大 207 名まで可の為、今後の追加希望

も受け付ける。テーブル番号のみ指定とする。受付時に渡す名札は、教職員:緑、PTA:赤、親蔦

会:青と色分けしたシールを貼付している。祝賀会参加者には、蔦の生い立ち、記念 DVD、便箋、

記念升、校章入り煎餅の記念品を渡す。祝賀会のみ参加には式典プログラム他の記念品も渡す。

事務局より、記念事業関連費用について報告と承諾依頼があった。

学校より依頼された式典費用 235 万円は、親蔦会記念事業募金口座より振込済である。

祝賀会費用は、学校関連、PTA 関連を含む参加者全員分を一括して親蔦会でまとめて決済し、赤字が発生した場合は親蔦会記念事業募金口座より補てんする事を出席理事総員に承認頂いた。

2. 平成 27 年度事業経過報告の件

事務局より報告を行った。

会費納入状況(9/30 現在) 及び 9/30 現在の収支予算事業別区分内訳表並びに報告書をもとに報告。

会費 3,589,068 円 内、正会員 1,857,000 円 (昨年実績 3,520,436 円, 1,879,866 円

但し、5 年会費換算では 3,553,068 円となる。

部活援助募金 236,000 円(昨年 175,000 円)、 記念事業募金 587,000 円(" 240,000 円)

会費納入状況は概ね昨年実績と同じで推移している。 母校 90 周年の影響か募金収入は昨年より増加している。 支出に関しても予算通り堅調に推移していると考え。

総会(6/7, 生田神社会館)は 64 名参加。 研修旅行(5/24 姫路城の城下町と縄張ウォーキング)は 34 名の参加で無事終了した。

3. 各委員会活動報告

各委員長より活動報告を行った。

・総務委員会

総務委員長不在につき、事務局より代理にて報告を行った。

親蔦会人材バンクの登録を開始した。 現在 23 名登録済。

毎月第三日曜の親蔦クラブオープンデーにて登録者に講演を頂いている。

9/20 夢高 12 回生 西田和生氏による「気候変動と地球温暖化」 聴講者 23 名

10/18 夢高 52 回生 岡田 剛氏に依頼済 インターネット関連の予定

11/15 夢高 20 回生 光田 豊茂氏に依頼中 心の病気関連の予定

今後共募集を継続し、50 名以上になった時点で母校へ名簿を提出、キャリア学習等に活用頂く。

・年間行事企画委員会

渡辺委員長より報告。 H28/2/28 に地域人材支援センター(旧二葉小学校)にてイベントを実施。

講堂のステージで演奏等披露をする他、和室にてお茶会・琴演奏、フリーマーケット実施等の予定となる。 現在 Y16 河田氏のハワイアン、Y49 山本氏のマリンバ演奏を依頼済。

昼食は準備せず、持ち込みか近隣の食事施設を利用頂くものとする。 順次決定次第ホームページに掲載し、参加者を募る。

費用に関しては、今回第一回の実施という事で事前に寄付を募る時間がなかった事、参加者から会費を頂ける規模のものは実施できない事等で、母校 90 周年記念事業の関連事業と位置付け、親蔦会記念事業募金口座で管理している資金と今後集める募金での運営とする事で出席理事の承認を頂いた。 今後継続実施に際しては、予め予算決めを行うと共に、親蔦会文化祭と銘打った募金活動も合わせて実施するものとする。

・ホームページ活性化委員会

富士水委員長より報告。 ホームページの改良は順次進行中。 特に問い合わせフォームは利用者が増加中。 事務局ブログを設置した。 今後はブログを積極的に展開し、写真等もどんどん掲載していく。 HP トップの事務局からのお知らせと事務局ブログの使い分けも今後検討要。

新規 WEB サイトへの移行は今後時間をかけて検討していく。

2/28 の第一回親蔦会文化祭のコーナーを新設する予定。

・会費納入促進委員会

宮原委員長より報告。 9/26 実施の近畿圏親蔦会にて会費納入の PR をしたが、新規納入者はなかった。 10/10 の母校創立 90 周年祝賀会会場での PR は、会員外の方を含む関係上控える必要があるが、会員のみに受付で依頼書面を渡す等の対応を検討する。

・広報委員会

久寶委員長より報告。 蕨 51 号編集開始までは報告事項無

・研修旅行委員会

本年度旅行終了につき報告事項なし

4. 理事会体制の件

事務局より報告及び承認依頼有り

相談役の Y17 大林和利氏より辞任の希望があり、出席理事総員で辞任を承諾した。

来年は 2 年毎の理事登記の年である。現在、12 名以上 20 名以下の理事定員に対し 19 名。

今後、理事の重任等を検討していく。

5. その他

会長より、今後、総会の活性化に向けての検討を開始する旨の報告があった。

委員会を新設する形で運営し、委員長には戸田陽子副会長を推薦し、出席理事総員にて承認された。

5. 閉会

最後に議長は、それ以上の動議の無い事を会場に確認の上、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次の通り

記名捺印する。

平成 27 年 10 月 8 日

議 長 山本 幸男 印

議事録署名人 山口 かつみ 印

議事録署名人 萩原 友江 印